

令和8年度
(2026年度)



川島小学校だより

輝く かわしまっ子

9月

16日 第32号

文責:小西 貴仁

6年生の『喫煙防止教室!』の学習

9月14日(月)3時間目、6年生が「喫煙防止教室」を行いました。ゲストティーチャーとして、徳島大学の奥田先生と大学生をお招きしました。

奥田先生からは、「川島小学校のみなさんとたばこの学習をして、健康になろう」というお話をいただきました。「たばこが人に及ぼす影響」について、クイズを交えながら、次のようなお話をいただきました。詳しい内容については、6年生のみなさんに聞いてください。

- ①「たばこは、人の健康にどのような影響を及ぼすのかについて。」
- ②「たばこを吸うと、いろいろな病気になることがあるということ。」
(例えば、のど、歯、歯ぐき、手や足、皮膚など)
- ③「たばこには、体に良くないもの(有害物質)が含まれていること。」
- ④「ニコチンは、体の血管を縮ませて、血液の流れにくくすること。」
- ⑤「ニコチン以外にも、体に良くない物(有害物質)がたまって、肺が汚れること。」
- ⑥「たばこを吸うと、ニコチン、一酸化炭素、タールなどの体に良くない物(有害物質)によって、病気になったり、成長がおくれたり、運動や勉強、仕事の能率がさがることがあること。」
- ⑦「自分がたばこを吸わなくても、たばこを吸う人のたばこの煙を吸ってしまうことで、健康に良くないことがあること。」

最後に、奥田先生から川島小学校の6年生のみなさんへ、次のようなメッセージがありました。

☆おとなになっても絶対にたばこを吸わないでほしい。
☆たばこを吸っている人が近くにいたら、はなれるようにする。
☆もし、たばこをすすめられたら、きっぱりことわってほしい。

【6年生の喫煙防止教室の様子を紹介します。】

